

近畿圏中学校におけるゲートキーパー養成講座と、教職員向け後方支援体制構築事業 利用の手引き

1.事業目的

近年、不登校や自傷行為・オーバードーズなど、生徒の課題も深刻化しております。この事業では、近畿圏の中学校において、ゲートキーパー養成を行うことで問題の深刻化を防ぎ、生徒の自殺を未然に防ぐことを目的としています。

教職員対象講座では、生徒が孤独の中で追い詰められることがないように、「早期発見・早期対応」の意識を醸成するとともに、適切な話の聴き方や危機対応を身につけることで、相談を受ける側の心理的障壁を軽減することを目指します。また、生徒への「セルフケア講座」では、援助希求能力をつけることを第一の目的として行います。

2.対象

大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県内の中学校（公立・私立等不問）
教職員または生徒

3.利用申込

学校単位で、ご希望の講座を一つ選んでお申し込みをしてください。

4.実施時期

【講座】：令和8年6月1日（月）～令和9年3月5日（金）の間で各校の希望する日
※具体的な日時は各校とゲートキーパー支援センターが協議して決定。

5.講座利用校の選定方法

お申し込み先着順で30校を受け付けます。

お申し込みの時点で定員に達している場合は、キャンセル待ちを承ります。

6.講座内容

<先生のためのゲートキーパー講座>

実際に危機対応の可能性もある教職員対象講座は、踏み込んだ自殺対応についての講座です。時間により、グループワークやロープレも行います。また、未遂者や既遂者が発生した学校などについては、必要に応じて講座形式ではなく、相談としての訪問、グループ単位でのケア、個別カウンセリングなども行います。

<生徒向けセルフケア講座>

自殺というテーマへの懸念等を考慮し、「安全性を最優先したプログラム」とします。

ゲートキーパーという他者への支援ではなく、自分を大切にするという視点で実施します。

※中学生への研修の前提として、悩みを話すことのできる教職員の存在が欠かせない為、まずは、教職員向けの実施をお勧め致します。

7.講座実施方法

いずれの講座も、1回につきおおよそ45分～120分程度です。
各校の実情に合わせて、時間、受講者の規模等は柔軟に対応します。

8.講座募集期間

令和8年5月18日（月）～令和9年1月22日（金）まで
※希望する実施時期にかかわらず、必ず上記の期間中にお申し込みください。

9.講座応募要件

- ・各校の利用は1回のみです。（多部制の場合、生徒向け講座でどうしても昼間部・夜間部を分けざるを得ないときのみ合計2回まで）
- ・受講後1カ月以内に「アンケート」及び「利用報告書」の提出をお願いします。
採択通知にて、入力フォームのリンクと二次元コードをお知らせしますので、期日中にご入力していただきます。

10.講座申し込み方法

下記のリンクまたは二次元コードからお申し込みください。
後日こちらから採択通知をお送りします。
申し込み後10日間経過しても連絡がない場合は、お手数ですがお問合せをお願いします。

【講座申し込み】

<https://forms.gle/43Sm4ZZZ2u5AM9Sm8>

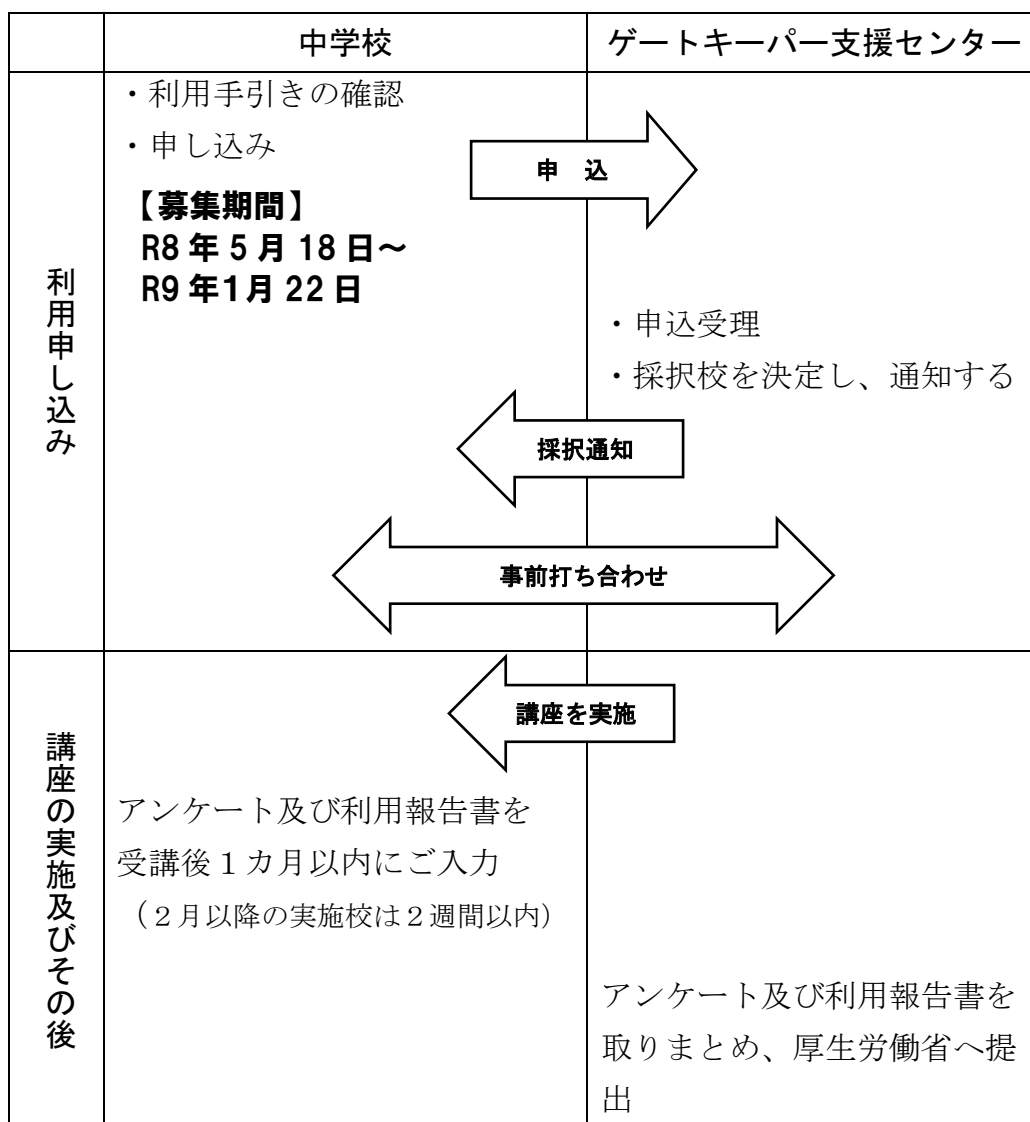


【お問合せ】

<https://x.gd/1C0Qc>



【講座】申し込みと流れ



「先生のためのサポートライン」

まもなく開始します。

(2026年7月1日～2027年2月27日)

050-6861-6566

(詳しくは同封のチラシをご覧ください)

NPO 法人ゲートキーパー支援センター
 尼崎市御園町24番地 尼崎第一ビル902号
 URL : <https://monban.net/> TEL:06-6415-8829